

## 国内初 オウンドメディアの新効果指標

### 熟読率計測ツール『Content Analyzer』販売開始

～脱 PV 至上主義、「何人きたか？」ではなく「何人に読まれたか？」～

<導入第一弾は大手食品メーカー、大手生命保険会社のオウンドメディア>

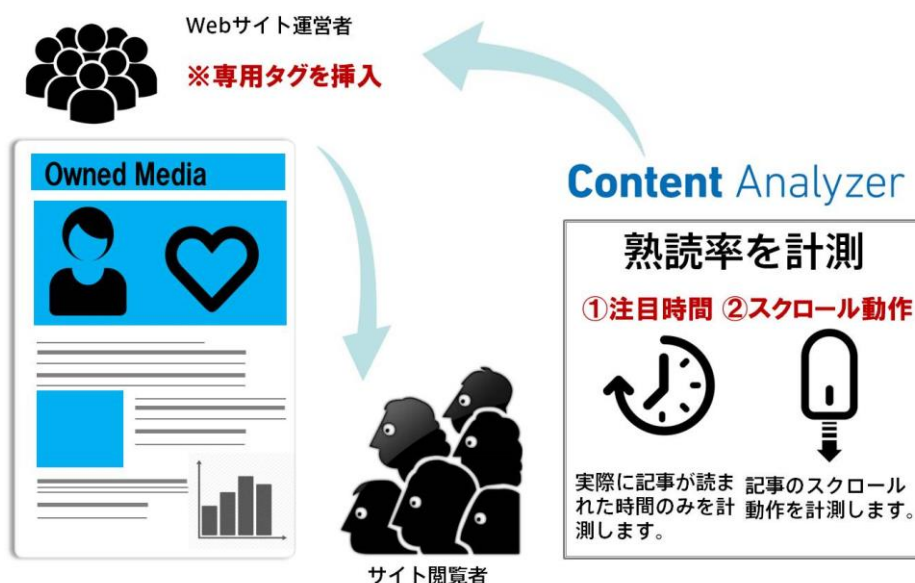
デジタル PR のビルコム株式会社（本社：東京都港区 代表取締役 CEO：太田滋）は、1月26日（火）より、国内初となるオウンドメディア熟読率計測ツール『Content Analyzer』を販売開始します。 <http://www.bil.jp/contentanalyzer.html>

オウンドメディアとは、自社の潜在顧客向けに有用な情報を主に記事形態のコンテンツとして提供するサイトのことです。これまで、オウンドメディアの効果測定はPV（ページビュー）やUU（ユニークユーザー）といった来訪した人数を中心とした量的な指標しか取得できませんでした。また、量的な指標だけでは、記事型コンテンツが実際に読まれているのか、どれだけ深く読まれているのかといったことがわかりませんでした。

今回、当社が提供するオウンドメディア熟読率計測ツール「Content Analyzer」は、従来のPVやUUといった量的な指標だけでなく、どれだけ熟読されたのかを表す熟読率を計測します。熟読率は実際にコンテンツが閲覧された注目時間とスクロール動作の両方によって算出します。

すでに大手食品メーカー大塚食品株式会社や大手生命保険会社の導入が決定しており、2016年度に本事業で100社の導入を目指します。

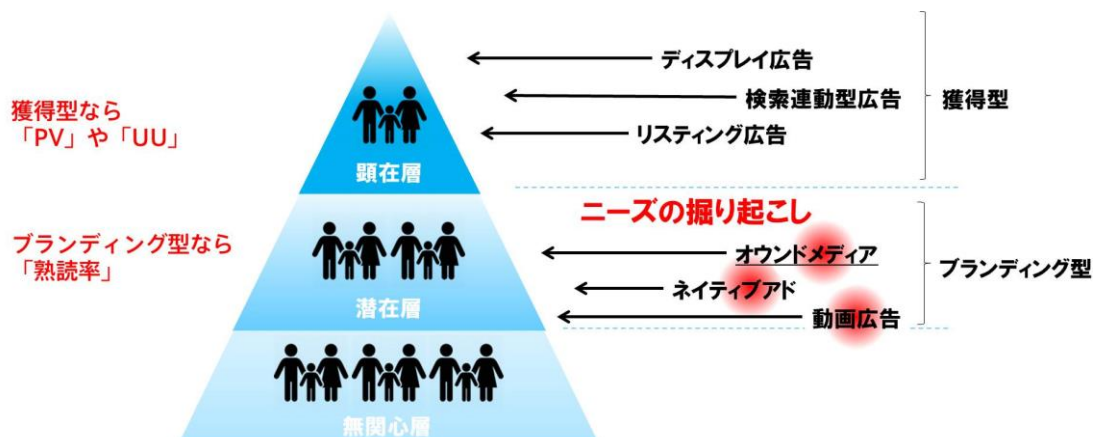
#### 「Content Analyzer」サービス概念図



## サービス開始の背景

2014年のインターネット広告市場は、13年比12.1%増の1兆519億円（株式会社電通調べ）と発表されました。デザイン、内容、フォーマットが媒体社の編集する記事・コンテンツ形式と一体化しているネイティブ広告や、動画広告といったブランディングを目的とした広告市場が伸長していることも背景にあります。一方、ブランディングを目的とした広告の効果測定指標が従来のPVやUUといった量的指標で良いのかといった議論もおきています。

ユーザーのメディア接触行動を細かく分析することができるインターネット広告において、PVやUUといった「何人きたか？」だけでなく、「何人に読まれたか？」という質的効果を測り、良質なユーザーに対するブランド好意度を高め流入につなげるニーズが増加しています。顕在層だけでなく、潜在層へのアプローチ手法と、その効果測定指標が模索されています。



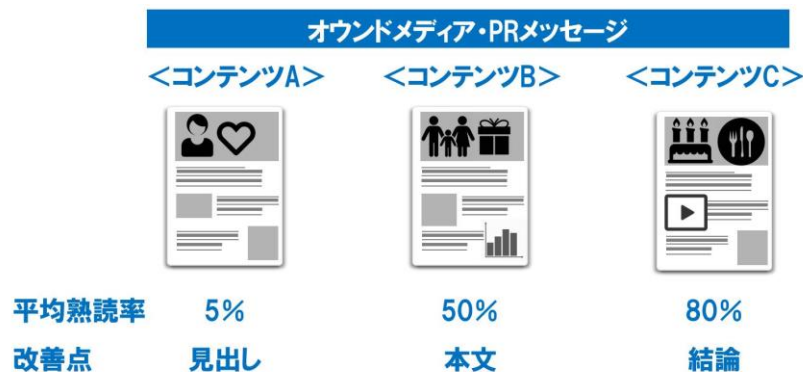
## 『Content Analyzer』3つのポイント

### ポイント(1) 新指標 " 熟読率 "

注目時間とスクロール動作によって、" 熟読率 " を算出します。

### ポイント(2) 熟読率をもとにしたコンテンツの改善運用

Webサイトに専用タグを設置することで、熟読率の計測が可能です。データドリブンなクリエイティブ改善ができます。



**ポイント (3) コンテンツ接触者の態度変容効果も測定**

コンテンツ接触者が成約（お問合せ・資料請求・会員登録など）に至ったかどうかまで一貫して効果を測定します。



**『Content Analyzer』 サービス概要**

サービス名：『Content Analyzer』（コンテンツアナライザー）

サービス内容：オウンドメディア熟読率計測ツール

サービス URL：<http://www.bil.jp/contentanalyzer.html>

料金体系：初期設定費用 5 万円、PV 数に応じた月額利用料 10 万円～となります。

**ビルコム 会社概要**

- 社 名：ビルコム株式会社 <http://www.bil.jp>
- 設立年月日：2003 年 10 月 ●資本金：2,000 万円
- 代 表 者：代表取締役兼 CEO 太田滋（おた しげる）
- 住 所：東京都港区六本木 6-2-31 六本木ヒルズノースタワー 11F

ビルコム株式会社は、創業約 13 年を通じてデジタル PR・戦略 PR を提供してまいりました。統合型デジタルマーケティング、データドリブン PR、デジタル PR、戦略 PR の事業を、幅広いお客様にご提供しています。公益社団法人 日本マーケティング協会、日本アドバイザーズ協会 Web 広告研究会、WOM マーケティング協議会などに加盟し、日本インタラクティブ広告協会「ネイティブアド研究会」主査、2015 年「ネイティブ広告部会」推進メンバーを務めるなどデジタル PR の分野をリードしています。

**本プレスリリースに関する問い合わせ先**

担当：山崎、小林 TEL/03-5413-2411 FAX/03-5413-2412 E-MAIL/info@bil.jp